

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道11号 高松東道路
事業主体	四国地方整備局

事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	便益が費用を上回っている	(事業全体)費用便益比(B/C) = 1.8 (経済的純現在価値(B-C) = 1,132億円、経済的内部収益率(EIRR) = 7.0%) (残事業)費用便益比(B/C) = 4.3 (経済的純現在価値(B-C) = 300億円、経済的内部収益率(EIRR) = 30.1%)

事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは を に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	現道等の年間渋滞損失時間及び削減率		区間a(費用便益分析対象区間)について 渋滞損失時間(現況): 31,630千人・時間/年 渋滞損失削減時間: 2,498千人・時間/年 (34,345千人・時間/年 31,847千人・時間/年)
			区間b(ことでん立体区間)について 並行区間等(ことでん立体区間)の渋滞損失時間: 523千人・時間/年 並行区間等(ことでん立体区間)の渋滞損失削減率: 86%削減
		現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	約18km/h(H16.10: 8時台、東行き) 約30km/h(踏切西側区間の現況速度)
		現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上以上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	琴平線: 約72,500台時/日、踏切の除却 長尾線: 約64,400台時/日、踏切の除却
		現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	高速バス(関西方面: 神戸便、大阪便、京都便、関西空港便) ショッピング・レインボー循環バス
	新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる		
	第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる		
	物流効率化の支援	特定重要港湾もしくは国際コンテナ航路の発着港湾へのアクセス向上が見込まれる	
	農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上		
	現道等における、総重量25tの車両もしくはIS0規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する		

都市の再生	都市再生プロジェクトを支援する事業である		
	広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する		
	市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	高松市太田第二土地区画整理事業（面積 360ha）	
	中心市街地内で行う事業である		
	幹線都市計画道路網密度が1.5km/km ² 以下である市街地内での事業である		
	DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する		
	対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる		
国土・地域ネットワークの構築	高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）としての位置づけ有り		
	地域高規格道路の位置づけあり		
	当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する		
	当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	日常活動圏中心都市間：東かがわ市、さぬき市、木田郡三木町	
	現道等における交通不能区間を解消する		
	現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する		
	日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	日常活動圏中心都市間：東かがわ市、さぬき市、木田郡三木町	
個性ある地域の形成	鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する		
	拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	香川インテリジェントパーク（県立図書館・文書館、サンメッセ香川、工業技術院四国工業技術研究所、ネクスト香川、香川大学工学部など）	
	主要な観光地へのアクセス向上が期待される		
	新規整備の公共公益施設へ直結する道路である		
2.暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
無電柱化による美しい町並みの形成	対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り		
	市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する		
安全で安心できるくらしの確保	三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	三次医療施設：県立中央病院救命救急センター、香川大学医学部付属病院	

3. 安全	安全な生活環境の確保	現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	ことでん琴平線踏切部を含む区間における死傷事故率：652件/億台キロ (事故件数10件：区間距離0.1km、交通量42,000台/日)、歩行者数151人/12h、自転車数883台/12h (H17年速報)
		当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交通量100人/日以上(当該区間が通学路である場合は児童、園児が40人/日以上)の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり	香川県地域防災計画において第一次緊急輸送路に指定
		緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	
		並行する高速ネットワークの代替路線として機能する(A'路線としての位置づけがある場合)	
		現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
4. 環境	地球環境の保全	対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：564t/年
	生活環境の改善・保全	現道等における自動車からのNO2排出削減率	評価対象区間(ことでん立体区間) 排出削減量：4.5t/年、排出削減率：約35%削減
		現道等における自動車からのSPM排出削減率	評価対象区間(ことでん立体区間) 排出削減量：0.40t/年、排出削減率：約33%削減
		現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・B Pの別
一般国道11号	高松東道路	L = 14.2 km	二次改築	B P

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
15,900 ~ 56,500	6	四国地方整備局

費用

	改築費	維持修繕費	合計
基準年	平成17年度		
単純合計	901億円	192億円	1,093億円
うち残事業分	37億円	129億円	166億円
基準年における 現在価値 (C)	1,322億円	108億円	1,430億円
うち残事業分	36億円	57億円	92億円

便 益

	走行時間 短縮便益	走行費用 短縮便益	交通事故 減少便益	合 計
基準年	平成17年度			
供用年	平成21年度			
単年便益 (初年便益)	166億円	3億円	1億円	120億円
基準年における 現在価値 (B)	2,462億円	78億円	22億円	2,562億円
うち残事業分	383億円	8億円	0億円	392億円

結 果

費用便益比 (事業全体)	1.8
費用便益比 (残事業)	4.3

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

交通状況の変化

事業名：高松東道路(事業全体)

(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [バイパス等] 高松東道路 : 14.2km	交通量	[台/日]	0	19,800	
	走行時間	[分]	0	13	
	走行時間費用	[億円/年]	0	76	
②主な周辺道路	現道(国道11号) : 10.8km	交通量	[台/日]	34,200	32,600
		走行時間	[分]	27	26
		走行時間費用	[億円/年]	243	226
	一) 牟礼 中新線 : 5.20km	交通量	[台/日]	19,700	16,700
		走行時間	[分]	12	11
		走行時間費用	[億円/年]	54	43
	一) 高松 志度線 : 9.70km	交通量	[台/日]	19,400	15,700
		走行時間	[分]	19	17
		走行時間費用	[億円/年]	79	58
	一) 太田 上町志度 線 : 6.50km	交通量	[台/日]	14,300	7,600
		走行時間	[分]	11	10
		走行時間費用	[億円/年]	38	21
③その他道路合計 : 1773.5km	走行時間費用	[億円/年]	5,080	5,006	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 1819.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	5,494	5,429	65

※ 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

※ 1 : 交通量については、当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

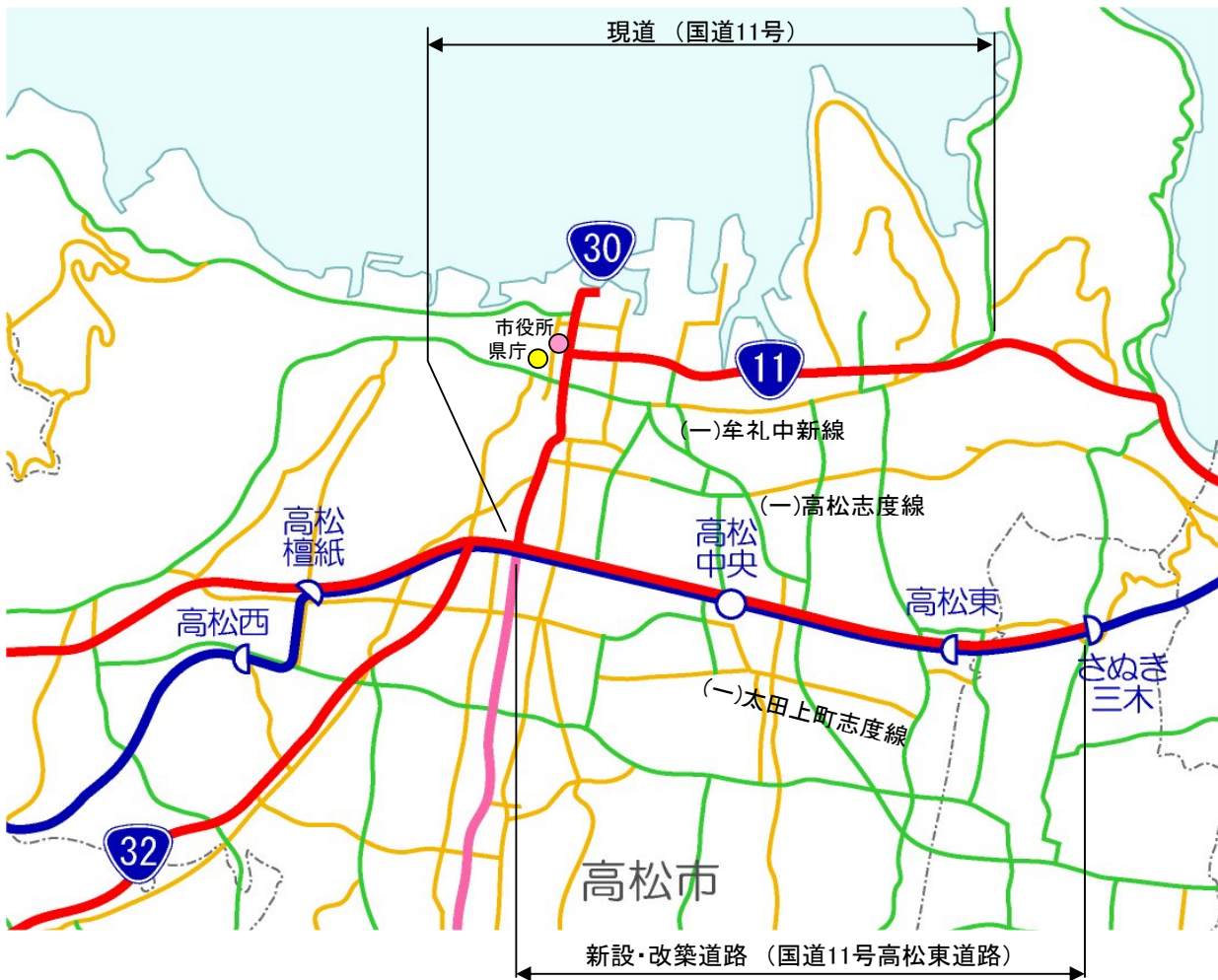
※ 2 : 走行時間については、配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※ 3 : 走行時間費用については、費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※ 4 : 主な周辺道路については、当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

事業名：高松東道路（事業全体）

【 図面（①、②に該当する道路を明示すること）】



交通状況の変化

事業名：高松東道路（残時業）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [バイパス等] 高松東道路 ：14.2km	交通量	[台/日]	19,800	19,800	
	走行時間	[分]	16	13	
	走行時間費用	[億円/年]	96	76	
②主な周辺道路	現道(国道11号) ：10.8km	交通量	[台/日]	32,600	32,600
		走行時間	[分]	26	26
		走行時間費用	[億円/年]	226	226
	一) 牟礼 中新線 ：5.20km	交通量	[台/日]	16,700	16,700
		走行時間	[分]	11	11
		走行時間費用	[億円/年]	43	43
	一) 高松 志度線 ：9.70km	交通量	[台/日]	15,700	15,700
		走行時間	[分]	17	17
		走行時間費用	[億円/年]	58	58
	一) 太田 上町志度 線 ：6.50km	交通量	[台/日]	7,600	7,600
		走行時間	[分]	10	10
		走行時間費用	[億円/年]	21	21
③その他道路合計 ：1773.5km	走行時間費用	[億円/年]	5080	5006	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：1819.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	5,449	5,429	20

※ 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

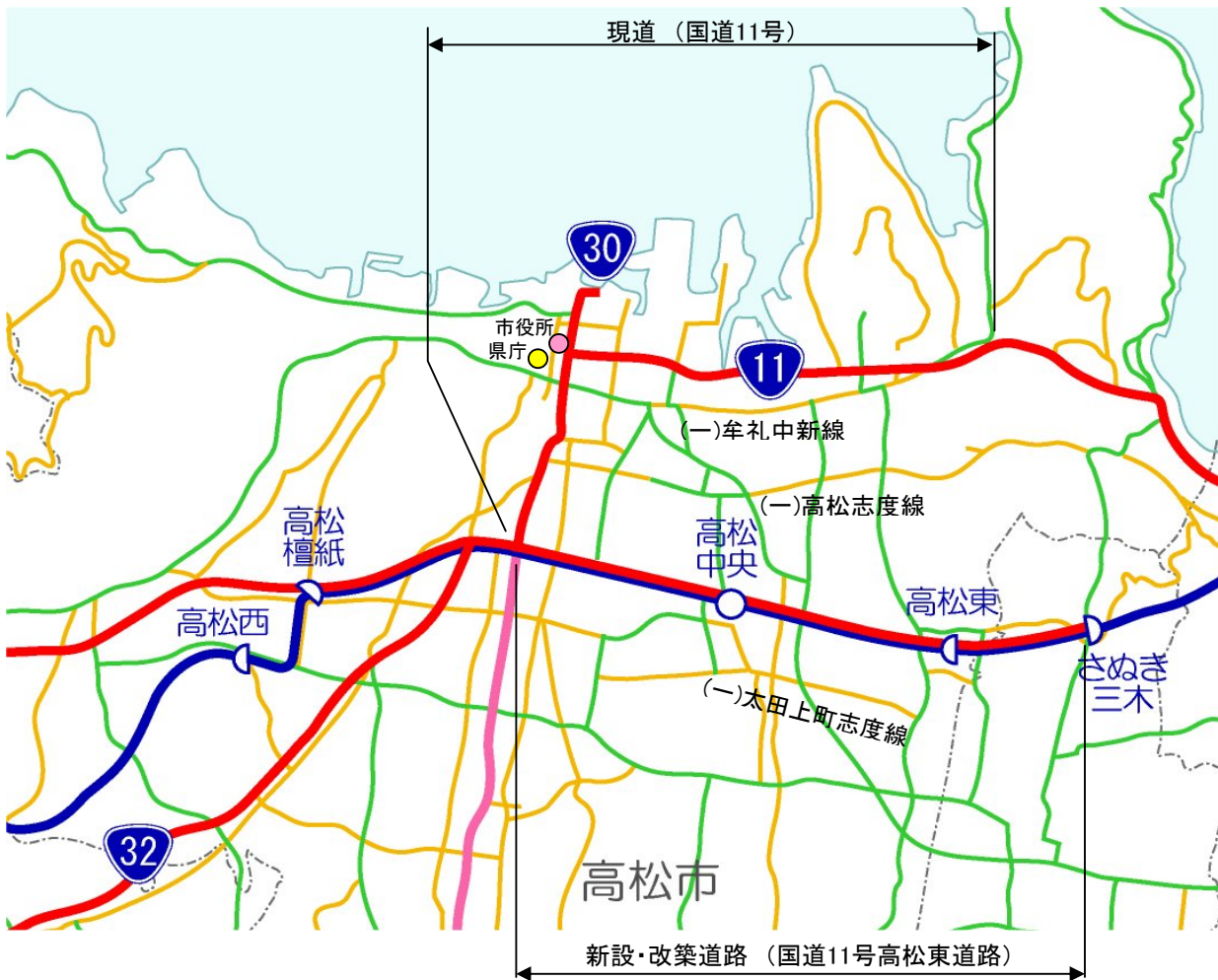
※1：交通量については、当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2：走行時間については、配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3：走行時間費用については、費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4：主な周辺道路については、当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

事業名：高松東道路（残時業）



費用便益分析の条件

事業名：高松東道路

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成15年8月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)		
	その他		
分析の基本的事項	分析対象期間	40年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成17年	
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計 複数時点での推計	
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	
		整備の有無のいずれかのみ推計	有 無
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	(H11センサス)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	
		その他()	
	開発交通量の考慮	無	
		有	
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載
	配分交通量の推計手法	Q - V式を用いた配分	
		転換率式を用いた配分	
		Q - V式と転換率式の併用による配分	
均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)			
簡易手法			
簡易手法の場合		小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他()	
速度設定の考え方	その他の()		
	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定		
	採用理由を記載 最終配分速度を適用した場合、「整備なし」のケースにおいて、交通量がQmaxをわずかに超えることで速度がVminとなり、「整備あり」のケースとの速度差が非常に大きくなるために、便益が過大に生じるリンクが存在した。今回実施した費用便益分析では、上記のような便益の過大推計を回避するために加重平均速度を用いた。		
	最終配分の速度 採用理由を記載		
その他()			

費用の現在価値算定表
〔事業全体〕

箇所名：一般国道11号 高松東道路

維持修繕費の単価単価の算出(消費税相当額含む)

採用単価の根拠 一般国道(直轄)		
単価(億円)	延長(km)	単価(億円)
0.27	14.2	3.8

年次	年度	割引率	事業費(億円)		維持修繕費(億円)	
			単価単価	現在価値	単価単価	現在価値
-28年目	S -56	2.5633	0	1		
-27年目	S -57	2.4647	1	1		
-26年目	S -58	2.3699	0	1		
-25年目	S -59	2.2788	5	12		
-24年目	S -60	2.1911	9	20		
-23年目	S -61	2.1068	28	58		
-22年目	S -62	2.0258	36	73		
-21年目	S -63	1.9479	77	150		
-20年目	H 1	1.8730	53	99		
-19年目	H 2	1.8009	30	54		
-18年目	H 3	1.7317	28	49		
-17年目	H 4	1.6651	50	84		
-16年目	H 5	1.6010	87	139		
-15年目	H 6	1.5395	38	59		
-14年目	H 7	1.4802	22	33		
-13年目	H 8	1.4233	23	32		
-12年目	H 9	1.3686	31	42		
-11年目	H 10	1.3159	98	129		
-10年目	H 11	1.2653	54	69	4	5
-9年目	H 12	1.2167	38	47	4	5
-8年目	H 13	1.1699	40	47	4	4
-7年目	H 14	1.1249	49	55	4	4
-6年目	H 15	1.0816	46	50	4	4
-5年目	H 16	1.0400	21	22	4	4
-4年目	H 17	1.0000	18	18	4	4
-3年目	H 18	0.9615	8	7	4	4
-2年目	H 19	0.9246	7	7	4	4
-1年目	H 20	0.8890	5	4	4	3
供用開始年次	H 21	0.8548	0	0	4	3
1年目	H 22	0.8219	0	0	4	3
2年目	H 23	0.7903	0	0	4	3
3年目	H 24	0.7599	0	0	4	3
4年目	H 25	0.7307	0	0	4	3
5年目	H 26	0.7026	0	0	4	3
6年目	H 27	0.6756	0	0	4	3
7年目	H 28	0.6496	0	0	4	2
8年目	H 29	0.6246	0	0	4	2
9年目	H 30	0.6006	0	0	4	2
10年目	H 31	0.5775	0	0	4	2
11年目	H 32	0.5553	0	0	4	2
12年目	H 33	0.5339	0	0	4	2
13年目	H 34	0.5134	0	0	4	2
14年目	H 35	0.4936	0	0	4	2
15年目	H 36	0.4746	0	0	4	2
16年目	H 37	0.4564	0	0	4	2
17年目	H 38	0.4388	0	0	4	2
18年目	H 39	0.4220	0	0	4	2
19年目	H 40	0.4057	0	0	4	2
20年目	H 41	0.3901	0	0	4	2
21年目	H 42	0.3751	0	0	4	1
22年目	H 43	0.3607	0	0	4	1
23年目	H 44	0.3468	0	0	4	1
24年目	H 45	0.3335	0	0	4	1
25年目	H 46	0.3207	0	0	4	1
26年目	H 47	0.3083	0	0	4	1
27年目	H 48	0.2965	0	0	4	1
28年目	H 49	0.2851	0	0	4	1
29年目	H 50	0.2741	0	0	4	1
30年目	H 51	0.2636	0	0	4	1
31年目	H 52	0.2534	0	0	4	1
32年目	H 53	0.2437	0	0	4	1
33年目	H 54	0.2343	0	0	4	1
34年目	H 55	0.2253	0	0	4	1
35年目	H 56	0.2166	0	0	4	1
36年目	H 57	0.2083	0	0	4	1
37年目	H 58	0.2003	0	0	4	1
38年目	H 59	0.1926			4	1
39年目	H 60	0.1852	-204	-38	4	1
合計			698	1,322	192	108
単純事業費計			901		192	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3) 維持修繕費は便益算出マニュアルの参考値を基本としている。

費用の現在価値算定表

[残事業]

箇所名: 一般国道11号 高松東道路

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

採用単価の根拠 一般国道(直轄)

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.27	11.9	3.2

年次	年度	割引率	事業費(億円)		維持修繕費(億円)	
			単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
- 4年目	H 17	1.0000	18	18	0	0
- 3年目	H 18	0.9615	8	7	0	0
- 2年目	H 19	0.9246	7	7	0	0
- 1年目	H 20	0.8890	5	4	0	0
供用開始年次	H 21	0.8548	0	0	3	3
1年目	H 22	0.8219	0	0	3	3
2年目	H 23	0.7903	0	0	3	3
3年目	H 24	0.7599	0	0	3	2
4年目	H 25	0.7307	0	0	3	2
5年目	H 26	0.7026	0	0	3	2
6年目	H 27	0.6756	0	0	3	2
7年目	H 28	0.6496	0	0	3	2
8年目	H 29	0.6246	0	0	3	2
9年目	H 30	0.6006	0	0	3	2
10年目	H 31	0.5775	0	0	3	2
11年目	H 32	0.5553	0	0	3	2
12年目	H 33	0.5339	0	0	3	2
13年目	H 34	0.5134	0	0	3	2
14年目	H 35	0.4936	0	0	3	2
15年目	H 36	0.4746	0	0	3	2
16年目	H 37	0.4564	0	0	3	1
17年目	H 38	0.4388	0	0	3	1
18年目	H 39	0.4220	0	0	3	1
19年目	H 40	0.4057	0	0	3	1
20年目	H 41	0.3901	0	0	3	1
21年目	H 42	0.3751	0	0	3	1
22年目	H 43	0.3607	0	0	3	1
23年目	H 44	0.3468	0	0	3	1
24年目	H 45	0.3335	0	0	3	1
25年目	H 46	0.3207	0	0	3	1
26年目	H 47	0.3083	0	0	3	1
27年目	H 48	0.2965	0	0	3	1
28年目	H 49	0.2851	0	0	3	1
29年目	H 50	0.2741	0	0	3	1
30年目	H 51	0.2636	0	0	3	1
31年目	H 52	0.2534	0	0	3	1
32年目	H 53	0.2437	0	0	3	1
33年目	H 54	0.2343	0	0	3	1
34年目	H 55	0.2253	0	0	3	1
35年目	H 56	0.2166	0	0	3	1
36年目	H 57	0.2083	0	0	3	1
37年目	H 58	0.2003	0	0	3	1
38年目	H 59	0.1926	0	0	3	1
39年目	H 60	0.1852	0	0	3	1
合計			37	36	129	57
単純事業費計			37		129	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3) 維持修繕費は便益算出マニュアルの参考値を基本としている。

便益の現在価値算定表

〔事業全体〕

箇所名：一般国道11号 高松東道路

年次	年度 (基準年) H 17	総走行台数の年次別伸び率 (四角ノック)			割引率 (A)	走行時間短縮便益(億円)						走行経費減少便益(億円)						事故減少便益(億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	貨物車類	全車		乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	計	現在価値 ×(A)	乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	計	現在価値 (A)×	現在価値 ×(A)	現在価値 ×(A)	便益合計 (-)	現在価値 割引率4%
-10年目	H 11	1.01054	0.99458	1.0048	1.2653	39	0	9	2	50	63	2	0	1	-0	2	3	1	1	53	67
-9年目	H 12	1.01054	0.99458	1.0048	1.2167	40	0	9	2	50	61	2	0	1	-0	2	3	1	1	53	65
-8年目	H 13	1.01043	0.99455	1.00478	1.1699	40	0	9	2	51	59	2	0	1	-0	2	2	1	1	53	63
-7年目	H 14	1.01032	0.99453	1.00476	1.1249	41	0	9	2	51	57	2	0	1	-0	2	2	1	1	54	61
-6年目	H 15	1.01021	0.99449	1.00473	1.0816	41	0	9	2	51	56	2	0	1	-0	2	2	1	1	54	59
-5年目	H 16	1.01011	0.99446	1.00471	1.0400	58	0	11	8	77	80	2	0	0	0	3	3	1	1	80	83
-4年目	H 17	1.01001	0.99443	1.00469	1.0000	59	0	10	8	77	77	2	0	0	0	3	3	1	1	81	81
-3年目	H 18	1.00991	0.9944	1.00467	0.9615	59	0	10	8	78	75	2	0	0	0	3	3	1	1	81	78
-2年目	H 19	1.00981	0.99437	1.00465	0.9246	60	0	10	8	78	72	2	0	0	0	3	2	1	1	82	76
-1年目	H 20	1.00972	0.99434	1.00462	0.8890	61	0	10	8	79	70	2	0	0	0	3	2	1	1	82	73
供用開始年次	H 21	1.00962	0.99431	1.00460	0.8548	88	0	16	12	116	99	2	0	1	1	3	3	1	1	120	103
1年目	H 22	1.00953	0.99427	1.00458	0.8219	89	0	16	12	116	96	2	0	1	1	4	3	1	1	121	99
2年目	H 23	1.00451	0.99589	1.00174	0.7903	89	0	16	12	117	92	2	0	1	1	4	3	1	1	121	96
3年目	H 24	1.00449	0.99587	1.00173	0.7599	89	0	16	12	117	89	2	0	1	1	4	3	1	1	121	92
4年目	H 25	1.00447	0.99585	1.00173	0.7307	90	0	16	12	117	86	2	0	1	1	4	3	1	1	122	89
5年目	H 26	1.00445	0.99583	1.00173	0.7026	90	0	16	12	117	82	3	0	1	1	4	2	1	1	122	86
6年目	H 27	1.00443	0.99582	1.00173	0.6756	91	0	15	12	118	80	3	0	1	1	4	2	1	1	122	83
7年目	H 28	1.00441	0.99580	1.00172	0.6496	91	0	15	12	118	77	3	0	1	1	4	2	1	1	123	80
8年目	H 29	1.00439	0.99578	1.00172	0.6246	91	0	15	12	118	74	3	0	1	1	4	2	1	1	123	77
9年目	H 30	1.00437	0.99576	1.00172	0.6006	92	0	15	12	119	71	3	0	1	1	4	2	1	1	123	74
10年目	H 31	1.00435	0.99574	1.00171	0.5775	92	0	15	12	119	69	3	0	1	1	4	2	1	1	123	71
11年目	H 32	1.00433	0.99573	1.00171	0.5553	93	0	15	11	119	66	3	0	1	1	4	2	1	1	124	69
12年目	H 33	0.99893	0.99384	0.99739	0.5339	92	0	15	11	119	63	3	0	0	1	4	2	1	1	123	66
13年目	H 34	0.99893	0.99380	0.99738	0.5134	92	0	15	11	119	61	3	0	0	1	4	2	1	1	123	63
14年目	H 35	0.99893	0.99376	0.99738	0.4936	92	0	15	11	118	58	3	0	0	1	4	2	1	1	123	61
15年目	H 36	0.99893	0.99372	0.99737	0.4746	92	0	15	11	118	56	3	0	0	0	4	2	1	0	123	58
16年目	H 37	0.99893	0.99368	0.99736	0.4564	92	0	15	11	118	54	3	0	0	0	4	2	1	0	122	56
17年目	H 38	0.99893	0.99364	0.99736	0.4388	92	0	15	11	118	52	3	0	0	0	4	2	1	0	122	54
18年目	H 39	0.99893	0.99360	0.99735	0.4220	92	0	14	11	117	49	3	0	0	0	4	1	1	0	122	51
19年目	H 40	0.99892	0.99356	0.99734	0.4057	92	0	14	11	117	47	3	0	0	0	4	1	1	0	122	49
20年目	H 41	0.99892	0.99352	0.99734	0.3901	92	0	14	11	117	46	3	0	0	0	3	1	1	0	121	47
21年目	H 42	0.99892	0.99348	0.99733	0.3751	52	0	8	5	65	25	1	0	0	0	2	1	0	0	67	25
22年目	H 43	0.99686	0.99447	0.99616	0.3607	52	0	8	5	65	23	1	0	0	0	2	1	0	0	67	24
23年目	H 44	0.99685	0.99444	0.99615	0.3468	52	0	8	5	65	23	1	0	0	0	2	1	0	0	67	23
24年目	H 45	0.99684	0.99441	0.99613	0.3335	52	0	8	5	65	22	1	0	0	0	2	1	0	0	66	22
25年目	H 46	0.99683	0.99438	0.99612	0.3207	52	0	8	5	64	21	1	0	0	0	2	1	0	0	66	21
26年目	H 47	0.99682	0.99435	0.99610	0.3083	51	0	8	5	64	20	1	0	0	0	2	1	0	0	66	20
27年目	H 48	0.99680	0.99432	0.99609	0.2965	51	0	8	5	64	19	1	0	0	0	2	0	0	0	66	19
28年目	H 49	0.99679	0.99428	0.99607	0.2851	51	0	8	5	64	18	1	0	0	0	2	0	0	0	66	19
29年目	H 50	0.99678	0.99425	0.99605	0.2741	51	0	8	5	63	17	1	0	0	0	2	0	0	0	65	18
30年目	H 51	0.99677	0.99422	0.99604	0.2636	51	0	8	5	63	17	1	0	0	0	2	0	0	0	65	17
31年目	H 52	0.99676	0.99418	0.99602	0.2534	51	0	7	5	63	16	1	0	0	0	2	0	0	0	65	16
32年目	H 53	0.99591	0.99645	0.99607	0.2437	50	0	7	5	63	15	1	0	0	0	2	0	0	0	65	16
33年目	H 54	0.99589	0.99644	0.99605	0.2343	50	0	7	5	62	15	1	0	0	0	2	0	0	0	64	15
34年目	H 55	0.99588	0.99643	0.99603	0.2253	50	0	7	5	62	14	1	0	0	0	2	0	0	0	64	14
35年目	H 56	0.99586	0.99642	0.99602	0.2166	50	0	7	5	62	13	1	0	0	0	2	0	0	0	64	14
36年目	H 57	0.99584	0.99640	0.99600	0.2083	50	0	7	5	62	13	1	0	0	0	2	0	0	0	63	13
37年目	H 58	0.99582	0.99639	0.99599	0.2003	49	0	7	5	61	12	1	0	0	0	2	0	0	0	63	13
38年目	H 59	0.99581	0.99638	0.99597	0.1926	49	0	7	5	61	12	1	0	0	0	2	0	0	0	63	12
39年目	H 60	0.99579	0.99636	0.99595	0.1852	49	0	7	5	61	11	1	0	0	0	2	0	0	0	63	12
合計						3,372	0	558	382	4,313	2,462	91	0	20	18	129	78	33	22	4,475	2,562

便益の現在価値算定表

〔残事業〕

箇所名：一般国道11号 高松東道路

年次	年度 (基準年) H 17	総走行台数の年次別伸び率 (四国7口)			割引率 (A)	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計 (億円)		
		乗用車類	貨物車類	全車		乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	計	現在価値 ×(A)	乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	計	現在価値 (A)×	現在価値 ×(A)	便益合計 (-)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 21	1.00962	0.99431	1.00460	0.8548	16	0	3	3	22	19	0	0	0	0	0	0	0	23	20
1年目	H 22	1.00953	0.99427	1.00458	0.8219	16	0	3	3	23	19	0	0	0	0	0	0	0	23	19
2年目	H 23	1.00451	0.99589	1.00174	0.7903	16	0	3	3	23	18	0	0	0	0	0	0	0	23	18
3年目	H 24	1.00449	0.99587	1.00173	0.7599	17	0	3	3	23	17	0	0	0	0	0	0	0	23	18
4年目	H 25	1.00447	0.99585	1.00173	0.7307	17	0	3	3	23	17	0	0	0	0	1	0	0	23	17
5年目	H 26	1.00445	0.99583	1.00173	0.7026	17	0	3	3	23	16	0	0	0	0	1	0	0	23	16
6年目	H 27	1.00443	0.99582	1.00173	0.6756	17	0	3	3	23	15	0	0	0	0	1	0	0	23	16
7年目	H 28	1.00441	0.99580	1.00172	0.6496	17	0	3	3	23	15	0	0	0	0	1	0	0	23	15
8年目	H 29	1.00439	0.99578	1.00172	0.6246	17	0	3	3	23	14	0	0	0	0	1	0	0	23	15
9年目	H 30	1.00437	0.99576	1.00172	0.6006	17	0	3	3	23	14	0	0	0	0	1	0	0	23	14
10年目	H 31	1.00435	0.99574	1.00171	0.5775	17	0	3	3	23	13	0	0	0	0	1	0	0	23	14
11年目	H 32	1.00433	0.99573	1.00171	0.5553	17	0	3	3	23	13	0	0	0	0	1	0	0	23	13
12年目	H 33	0.99893	0.99384	0.99739	0.5339	17	0	3	3	23	12	0	0	0	0	1	0	0	23	13
13年目	H 34	0.99893	0.99380	0.99738	0.5134	17	0	3	2	23	12	0	0	0	0	1	0	0	23	12
14年目	H 35	0.99893	0.99376	0.99738	0.4936	17	0	3	2	23	11	0	0	0	0	1	0	0	23	12
15年目	H 36	0.99893	0.99372	0.99737	0.4746	17	0	3	2	23	11	0	0	0	0	0	0	0	23	11
16年目	H 37	0.99893	0.99368	0.99736	0.4564	17	0	3	2	23	10	0	0	0	0	0	0	0	23	11
17年目	H 38	0.99893	0.99364	0.99736	0.4388	17	0	3	2	23	10	0	0	0	0	0	0	0	23	10
18年目	H 39	0.99893	0.99360	0.99735	0.4220	17	0	3	2	23	10	0	0	0	0	0	0	0	23	10
19年目	H 40	0.99892	0.99356	0.99734	0.4057	17	0	3	2	23	9	0	0	0	0	0	0	0	23	9
20年目	H 41	0.99892	0.99352	0.99734	0.3901	17	0	3	2	23	9	0	0	0	0	0	0	0	23	9
21年目	H 42	0.99892	0.99348	0.99733	0.3751	15	0	3	2	20	8	0	0	0	0	0	0	0	21	8
22年目	H 43	0.99686	0.99447	0.99616	0.3607	15	0	3	2	20	7	0	0	0	0	0	0	0	20	7
23年目	H 44	0.99685	0.99444	0.99615	0.3468	15	0	3	2	20	7	0	0	0	0	0	0	0	20	7
24年目	H 45	0.99684	0.99441	0.99613	0.3335	15	0	3	2	20	7	0	0	0	0	0	0	0	20	7
25年目	H 46	0.99683	0.99438	0.99612	0.3207	15	0	3	2	20	6	0	0	0	0	0	0	0	20	7
26年目	H 47	0.99682	0.99435	0.99610	0.3083	15	0	3	2	20	6	0	0	0	0	0	0	0	20	6
27年目	H 48	0.99680	0.99432	0.99609	0.2965	15	0	3	2	20	6	0	0	0	0	0	0	0	20	6
28年目	H 49	0.99679	0.99428	0.99607	0.2851	15	0	3	2	20	6	0	0	0	0	0	0	0	20	6
29年目	H 50	0.99678	0.99425	0.99605	0.2741	15	0	3	2	20	5	0	0	0	0	0	0	0	20	5
30年目	H 51	0.99677	0.99422	0.99604	0.2636	15	0	3	2	19	5	0	0	0	0	0	0	0	20	5
31年目	H 52	0.99676	0.99418	0.99602	0.2534	15	0	3	2	19	5	0	0	0	0	0	0	0	20	5
32年目	H 53	0.99591	0.99645	0.99607	0.2437	15	0	3	2	19	5	0	0	0	0	0	0	0	20	5
33年目	H 54	0.99589	0.99644	0.99605	0.2343	15	0	3	2	19	5	0	0	0	0	0	0	0	20	5
34年目	H 55	0.99588	0.99643	0.99603	0.2253	15	0	3	2	19	4	0	0	0	0	0	0	0	20	4
35年目	H 56	0.99586	0.99642	0.99602	0.2166	15	0	3	2	19	4	0	0	0	0	0	0	0	19	4
36年目	H 57	0.99584	0.99640	0.99600	0.2083	15	0	3	2	19	4	0	0	0	0	0	0	0	19	4
37年目	H 58	0.99582	0.99639	0.99599	0.2003	14	0	3	2	19	4	0	0	0	0	0	0	0	19	4
38年目	H 59	0.99581	0.99638	0.99597	0.1926	14	0	3	2	19	4	0	0	0	0	0	0	0	19	4
39年目	H 60	0.99579	0.99636	0.99595	0.1852	14	0	3	2	19	3	0	0	0	0	0	0	0	19	4
合計						637	0	119	91	847	383	12	0	2	4	18	8	0	865	392